

○会 議 名 令和6年度 第4回八雲町社会教育委員会議

○日 時 令和7年3月17日（月） 午後6時00分～午後6時30分

○場 所 八雲町公民館 第1集会室

○出席委員 9名

間瀬龍生、林聖、鈴木馨、小林元彦、河西大眞、前川伸也、小野礼子、寺田裕、長谷部修

○説 明 員 社会教育課長、社会教育課長補佐、文化財係長、社会教育係主任、熊石教育事務所教育推進係長

*傍聴者なし

《会議録要旨》

1 開 会 社会教育課長

2 あいさつ 八雲町社会教育委員 委員長 小林 元彦

3 議 題

(1) 令和6年度 社会教育課・熊石教育事務所所管事業実施報告について

○説明員より説明。

委 員～資料2ページの「英語で遊ぼうFOR LITTLE CHILDREN」について、先ほど事業報告の中で、学校行事等と重ならないようにという話があったが、昨年と今年、お手伝いとして参加させていただいて、昨年は定員を超えるほど参加者が多かったが、今年はすごく少なくて4組くらいしか参加者がいなかった。何故かと思ったら、幼稚園の卒園式と重なっていたという事だったので、他の行事とできれば重ならないようにしていただければと思う。もしかしたら参加したかったが、出来なかったという人も多かったのかなと思う。

説 明 員～3月に事業が重なってしまったというのが今年の反省点であり、今委員からご指摘のありました通り、他の行事等との兼ね合いというのももっと早く調整しなければならなかったという事で、次年度は参加したい方が参加できるよう、早めに調整して計画を立てていきたいと思う。

(2) 令和6年度 社会教育委員各部会等活動報告について

○説明員より説明。

委員～報告のあった全道の社会教育委員の研究大会についてですが、かなりタイトな日程であったと聞いていたので、もう少し日程にゆとりをもって参加できるように予算措置も含めて検討してもらいたい。

委員～先日、研究大会を主催する道社連協の理事会があり、その中で、今後は全体として参加しやすい札幌での開催を検討した方がいいのではという話が出ていた。

説明員～今年度の研究大会は網走で開催され、2泊3日という日程ではあったが、行程としてはかなりタイトになってしまった事は大変申し訳なく思っている。今後、遠い場所での開催となった場合には、参加の可否や公共交通機関での移動も含め検討していきたい。

また、令和7年度の研究大会については、檜山大会となっており、現時点では今金町での開催と聞いている。案内があり次第、委員の皆様に案内したいと思う。

(3) 令和7年度 教育行政執行方針について

○説明員より説明。

◆質疑なし

(4) 令和7年度 社会教育関係予算について

○説明員より説明

◆質疑なし

(5) 令和7年度 社会教育課・熊石教育事務所所管事業計画案について

○説明員より説明

◆質疑なし

(6) その他

○説明員より配布資料について説明

4 閉 会